

第9回小樽市保育所の在り方検討委員会 会議概要

日 時 : 平成21年12月16日(水) 16:15~16:30 (15分)
場 所 : 小樽市役所本館2階 市長応接室
欠席委員 : 鏡委員、高橋委員
事 務 局 : 福祉部長、福祉部主幹(保育施設担当)、
子育て支援課長、子育て支援課保育係長

(注) 発言にかかる委員の個人名は表記しておりません。

委員長	<p>ただいまから、第9回小樽市保育所の在り方検討委員会を開催いたします。</p> <p>本日の議題は、報告書の内容についての最終決定ということで、前回の委員会でお出されました意見を盛り込んだ報告書案がお手元に配布されております。</p> <p>その説明を事務局からお願いいたします。</p>
事務局	<p>それでは、報告書案について、追加した部分を説明いたします。</p> <p>前回の委員会で保育所に求められるものとして、異年齢児交流や世代間交流を行うなど、子どもの心の育ちを豊かにするというのも保育所の大きな目的ではないか、子ども同士が遊んだり、けんかをしたりする中で心を育てることも保育所の仕事だということを入れていただきたいという御意見があり、報告書案の7ページにゴシック体で記載しています。</p> <p>保育所は、0歳から5歳までの子どもが共に生活する場であり、子どもたちの視点に立ち、それぞれの発達過程や心身の状況に応じ、長時間生活する「温かなくつろぎの場」であるとともに、友達と一緒に「生き生きと活動できる場」であることが求められる。</p> <p>子どもは、人とのかかわりや体験によって育っていくものであり、同年齢の子ども同士のかかわり、異年齢の子どもとのかかわり、地域の人々とのかかわりなどにより、豊かな心を育てることが重要である。ということを追加しています。</p> <p>この文章を追加したのと、大きな項目ごとにページを改めましたので、前回より1ページ増えています。報告書案の説明は以上です。</p>
委員長	<p>ありがとうございます。ただいま、事務局から説明がありましたが、7ページに一部追加した部分があります。これを含め報告書案全体について御意見、御質問等がありますか。</p>
委 員	<p>一つよろしいですか。前回の議事録を送っていただきましたが、前回とどのように変更になっているかわからないのですが、今説明のあったところが追加され、それ以外の部分は変更していないということですが、多少こだわりがあるものですから、妊娠中のお母さんの話がありましたね。それは前回の報告書案の中で、その部分は網羅されているということで、特に今回の修正箇所には載らなかったと考えてよろしいのですか。</p>
事務局	<p>前回の委員会の時に妊娠中のお母さんに対する情報提供などの部分を追加しまして、その内容が今日配布しています案の6ページに記載している部分です。</p>
委 員	<p>わかりました。</p>

委員長 前に指摘された部分は、前回の委員会で御意見が反映されているということです。
今回、変更しているのは太字の部分だけで、それ以外は変更していないということで持ち帰って目を通していただいたと思いますが、皆様方、この報告書案で御承認いただくということで、よろしいですか。

委員長 では、今日は御意見が出ませんでした。前回、御指摘されたことが盛り込まれた形で御了承いただいたということで、この案で当委員会の最終報告としたいと思いますがよろしいですか。

委員長 ありがとうございます。それでは、事務局と最後の調整をした上で、報告書を作成したいと思います。報告書が出来上がった後、それがどうなるかについて、日程等を含めまして、事務局から説明をお願いします。

事務局 ただいま御承認いただきました報告書については、来週の22日午後1時半に委員長から市長へ報告書をお渡しいただく予定です。

市としまして、いただきました報告書の内容を踏まえ、市立保育所の規模・配置に関する計画を策定していきたいと考えています。策定期間につきましては、これから策定しますので、22年度に入るものと考えています。

報告書については、来年3月の小樽市議会第1回定例会の厚生常任委員会で報告する予定です。その後、市のホームページでも公開したいと考えています。今後の予定については、以上です。

委員長 今後の予定について、説明がありました。御意見、御質問等ありますか。
それでは、以上で本日予定した議題は終了いたしました。その他に何かありますか。

(福祉部長 あいさつ)

委員長 それでは、これで1年間続きました小樽市保育所の在り方検討委員会を終了したいと思います。長い間、本当にお疲れ様でした。